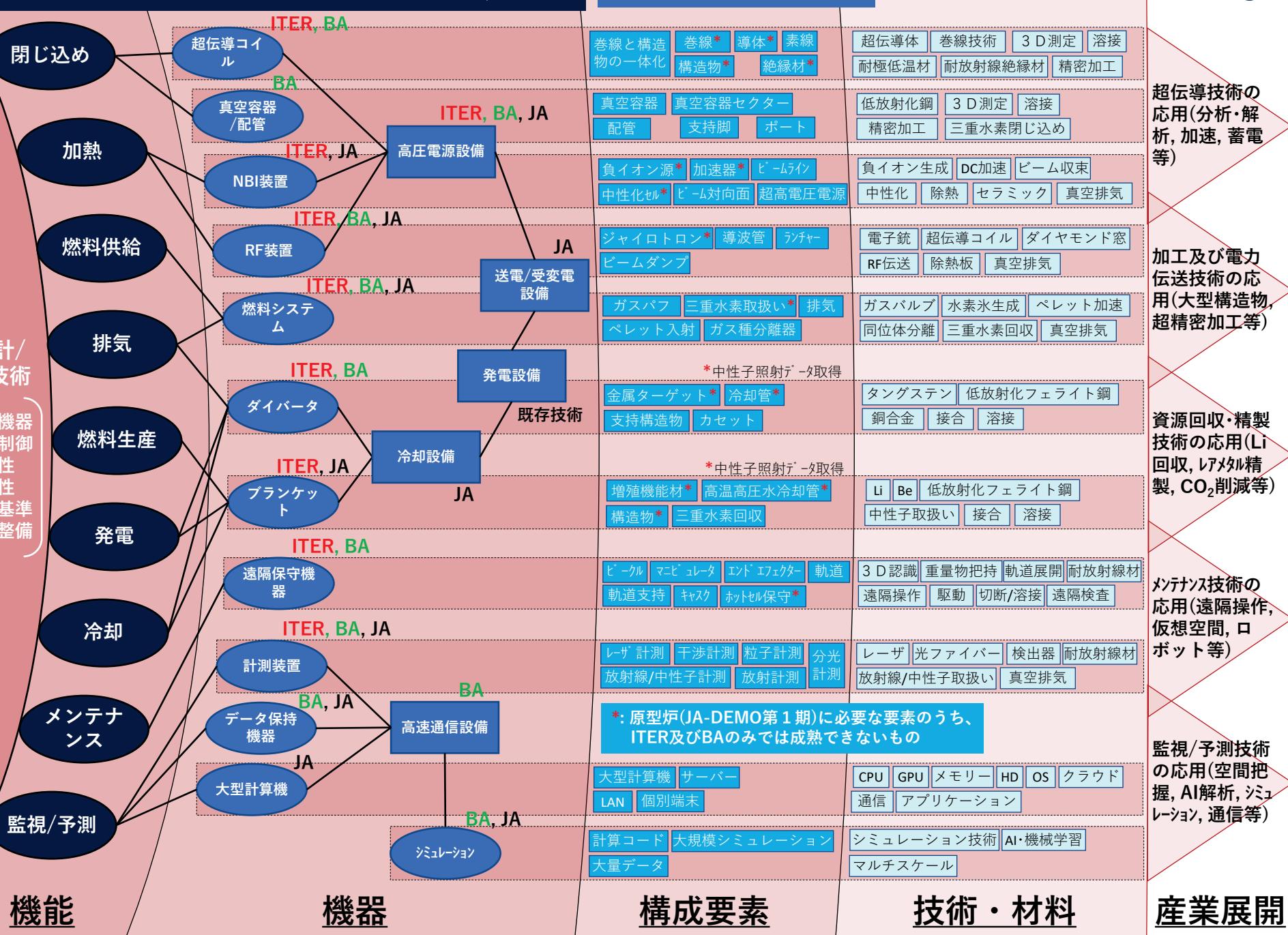


フュージョンテクノロジーマップ

核融合炉

ITER: ITERで分担, BA: BAで分担,
JA: 過去含め独自に実施



超伝導技術の応用(分析・解析, 加速, 蓄電等)

加工及び電力伝送技術の応用(大型構造物, 超精密加工等)

資源回収・精製技術の応用(Li回収, レアメタル精製, CO₂削減等)

メンテナンス技術の応用(遠隔操作, 仮想空間, 口ボット等)

監視/予測技術の応用(空間把握, AI解析, シミュレーション, 通信等)

産業展開

*: 原型炉(JA-DEMO第1期)に必要な要素のうち、ITER及びBAのみでは成熟できないもの